【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和7年1月27日(2025.1.27)

【公開番号】特開2023-120169(P2023-120169A)
【公開日】令和5年8月29日(2023.8.29)
【年通号数】公開公報(特許)2023-162
【出願番号】特願2023-22659(P2023-22659)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ 35/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ 35/04 G

【手続補正書】
【提出日】令和7年1月15日(2025.1.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
検査室システム（１００）であって、
リテーナ（２）を備える少なくとも１つのラック（１）であって、前記リテーナ（２）に挿入された検査室試料容器（３）を担持するように構成されている、少なくとも１つのラック（１）と、
ハンドリング装置（５）であって、前記ハンドリング装置（５）に対して処理位置に配置されている前記少なくとも１つのラック（１）の位置を示す位置情報に応じて、前記処理位置に配置されている前記少なくとも１つのラック（１）の前記リテーナ（２）に前記検査室試料容器（３）を挿入するか、または前記処理位置に配置されている前記少なくとも１つのラック（１）の前記リテーナ（２）から前記検査室試料容器（３）を取り外すように構成されている、ハンドリング装置（５）と
を備え、
前記検査室システム（１００）が、
複数の教示装置（６）であって、
それぞれの教示装置（６）が、前記少なくとも１つのラック（１）のリテーナ（２）に挿入可能であるような外形に形成され、
少なくとも２つの教示装置（６）が、前記処理位置に配置されている前記少なくとも１つのラック（１）の対応するリテーナ（２）に挿入される、複数の教示装置（６）と、
位置情報計算装置（７）であって、前記少なくとも２つの教示装置（６）の位置に応じて、前記処理位置に配置されている前記少なくとも１つのラック（１）の位置情報を計算するように構成されている、位置情報計算装置（７）と
をさらに備えることを特徴とする、検査室システム（１００）。
【請求項２】
前記教示装置（６）が、少なくとも３つであることを特徴とする、請求項１に記載の検査室システム（１００）。
【請求項３】
それぞれの教示装置（６）がＲＦＩＤタグ（９）を備え、
少なくとも３つの教示装置（６）が、前記処理位置に配置されている前記少なくとも１つのラック（１）の対応するリテーナ（２）に挿入され、

前記位置情報計算装置（７）が、ＲＦＩＤリーダ（８）を備えることを特徴とする、請求項２に記載の検査室システム（１００）。
【請求項４】
前記ＲＦＩＤリーダ（８）が、前記ＲＦＩＤリーダ（８）と前記少なくとも３つの教示装置（６）との間の距離を決定するように構成されており、前記位置情報計算装置（７）が、決定された前記距離に基づいて、マルチラテレーションを使用して前記少なくとも１つのラック（１）の前記位置情報を計算するように構成されていることを特徴とする、請求項３に記載の検査室システム（１００）。
【請求項５】
前記ＲＦＩＤリーダ（８）が、前記ＲＦＩＤリーダ（８）と前記少なくとも３つの教示装置（６）との間の角度を決定するように構成されており、前記位置情報計算装置（７）が、決定された前記角度に基づいて、三角測量を使用して前記少なくとも１つのラック（１）の前記位置情報を計算するように構成されていることを特徴とする、請求項３に記載の検査室システム（１００）。
【請求項６】
前記ＲＦＩＤリーダ（８）が、前記ハンドリング装置（５）に取り付けられている、請求項３から５のいずれか一項に記載の検査室システム（１００）。
【請求項７】
前記ＲＦＩＤタグ（９）がバッテリ駆動である、請求項３から５のいずれか一項に記載の検査室システム（１００）。
【請求項８】
前記位置情報計算装置（７）が、デジタルカメラ（４）を備え、前記デジタルカメラ（４）が、前記少なくとも１つのラック（１）および前記処理位置に配置されている前記少なくとも１つのラック（１）の前記対応するリテーナ（２）に挿入された前記教示装置（６）のデジタル画像を取得するように構成されており、前記位置情報計算装置（７）が、前記デジタル画像に基づいて前記位置情報を計算するように構成されていることを特徴とする、請求項１から５のいずれか一項に記載の検査室システム（１００）。
【請求項９】
それぞれの教示装置（６）が、前記デジタルカメラ（４）によって視認可能なマーク（１０）を備えることを特徴とする、請求項８に記載の検査室システム（１００）。
【請求項１０】
前記マークがＱＲコード（１０）であることを特徴とする、請求項９に記載の検査室システム（１００）。
【請求項１１】
前記ＱＲコード（１０）が、前記少なくとも１つのラック（１）のタイプを示すことを特徴とする、請求項１０に記載の検査室システム（１００）。
【請求項１２】
前記検査室システム（１００）が、
少なくとも１つの検査室ステーション（１１）であって、前記検査室試料容器（３）に含まれている試料のある種の処理を実行するように構成されている、少なくとも１つの検査室ステーション（１１）
をさらに備えることを特徴とする、請求項１から５のいずれか一項に記載の検査室システム（１００）。